



「鍼灸」は「効果」があるのか？

文●関 忠雄

第7回

しらく 刺絡療法について



(写真①) 絡脈

1. 刺絡療法

「刺絡」は古くから世界各地で行われていた、血管などを切開して放血させる療法で、広義の瀉血療法を意味する。西洋の瀉血療法は200〜300ccの採血を行う。これに対して東洋の「刺絡」は数滴から10〜20cc程度が一般的で、危険性が少なく適用範囲も広い。中国で行われていた東洋の刺絡療法は欧米等で行われていた瀉血療法とは、方法においても考え方においてもまったく異なる。

アメリカの初代大統領ジョージ・ワシントンは風邪をこじらせて、友人の医師に瀉血療法を依頼。ワシントンはその医師に大量の血液を抜かれ、むしろそのために体力を消耗して死亡した。このような事例から外国では瀉血という極度に嫌悪感を示す人がいる。また、筆者が鍼灸治療を始めたころは、注射針を使い回して使用したため肝炎となる人も多く、注射針と鍼灸の鍼を混同している人からは、鍼灸の鍼も刺入すれば肝炎になると攻撃された。これらのことから刺絡療法は、鍼灸学校では問題になることをおそれて正式な授業としては行われず、特別な課外授業として



(写真②) 吸引療法

のみ存続している。中国で行われていた刺絡療法は絡脈(写真①)に、不要な静脈血を放出させ新たな栄養物質を補充するための方法として「三稜鍼」を用いた。「九鍼」は古代の中国において違った医療行為をするために使われていた。「豪鍼」も「三稜鍼」も「てい鍼」もみな同じと思っているとその本質を見誤ることになる。

2. 刺絡療法の方法

皮下に老廃物を含んだ静脈血が鬱血していると、その近く

の神経はその中に含まれる乳酸に刺激され不快な気分になる。栄養分を多量に含んだ動脈血は身体の深部を走るが老廃物を含んだ静脈血は身体の表面に近いところを流れる。表面から静脈血の血管が見える絡脈があればそれを刺して放出させれば良い。複数の絡脈があったらどうするか？ そのときは最も色の黒ずんだ絡脈を刺すか？ 2ないし3カ所を突くのが良い。まったく絡脈がないときはどうすべきか？ 押してみても、患者にとつて最も心地良い部分を複数刺して放出させるのが

良いであろう。ほかに静脈血を放出させる手段として吸引療法がある。吸引療法はヨーロッパでもよく行われていた。中国での吸引療法はコップにアルコールを塗って火をつけて吸引する方法が多い(写真②)。

3. 三稜鍼に代わるもの

三稜鍼は静脈血を放出させる手段として便利なものであるが、その消毒に気をつけねばならない。鍼が多くの消毒方法の試行錯誤の末に使い捨ての鍼になったように、使い捨ての三稜鍼が良いが、ブラッドランセットがこの代用を果たせる(写真③)。ブラッドランセットを使えば使い捨ての鍼と同様に衛生上の問題も解決できるので多くの疾患に応用すべきであろう。

4. 刺絡療法の応用

① 歯痛

歯にきている神経は三叉神経である。この神経は大脳

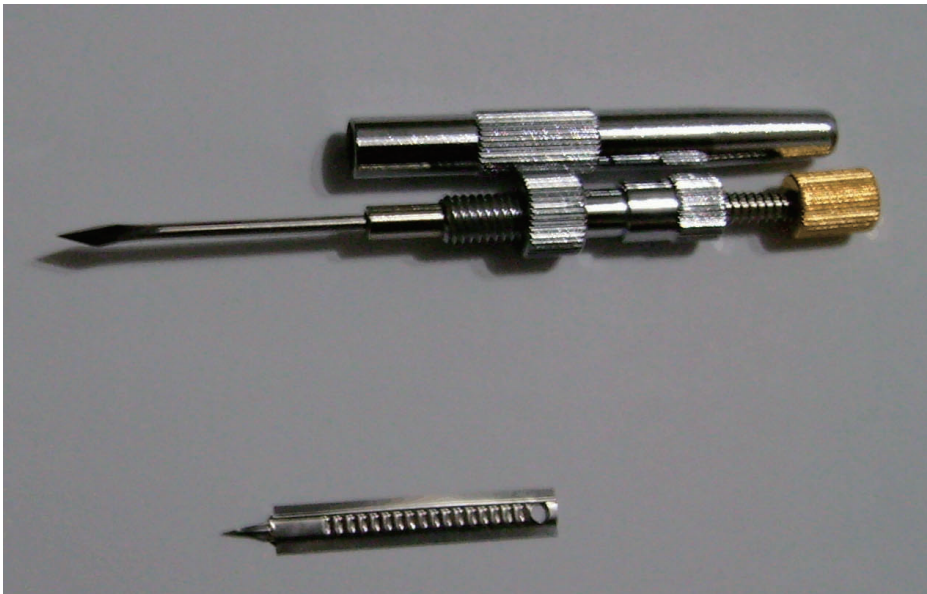
の感覚野に近いため特に痛みが激しく感じられる。顔面部の三叉神経部の2点に刺鍼し通電治療する。歯痛は痛みが激しいため同時に「合谷」に刺鍼し通電するのも良い。「合谷」は強く痛みを感じるため、三叉神経の痛みと脳の中で混乱を生じさせるので苦痛が軽減するように感じられる。次に歯の中で痛みを感じている部分の近くで腫脹している部位に、1寸6分もしくは2寸の少し太い鍼の4番か5番鍼で突いて少し出血させる。その後は出血させた部分にヨードチンキを塗り消毒する。三叉神経は鍼灸で苦痛を軽減するのが難しい痛みだが、歯痛は腫れている部分の腫脹を刺絡で取り除くことにより苦痛を軽減させることができるので試みると良い。

② 鼻炎(花粉症)

風邪などをひいた初期のころ鼻づまりで苦しむことがある。このときは患者を

上向きに寝かせて、鼻腔から2寸の5番鍼を入れて当たった部分を数回つつくやり方がある。その後は鼻をかんで出血させる。出血しないときは同様の刺鍼をもう一度繰り返す。鼻がムズ

ムズしたりくしゃみが出たりすることもあるが、外から見るのとは違い痛みはない。肥厚性鼻炎や花粉症で苦しいときも効果がある。これも刺絡療法の応用といえる。



(写真③) 三稜鍼(上)とブラッドランセット(下)



関 忠雄
Seki Tadao

1949年 長野県生まれ
1973年 中央大学法学部卒業
1978年 早稲田鍼灸専門学校卒業
倉島宗二師に師事 臨床鍼灸学を研修
関鍼灸治療室を開設
2003年 新潟大学医学部第一解剖学教室で末梢神経(自律神経:迷走神経)解剖を研修
研究題目「迷走神経と経絡との解剖学的相関について」

2005年 佐野動物病院にて獣医学を研修
2006年 名古屋市れもん鍼灸接骨院院長
2013年 アルゼンチン(F・バレイラ)鍼灸院院長
2016年 アルゼンチン、ドイツ、日本(名古屋市)にレモンバーム・アカデミー開設
2018年 アルゼンチンから帰国